

事業名 社会資本整備総合交付金事業 都市計画道路 大山本町線

1 事業概要

全体事業費：16.0億円

計画期間：令和5年度～令和11年度

計画概要：道路延長763m 幅員12m～15m 道路拡幅工

2 目的・必要性

(都) 大山本町線は、御前崎市の中心市街地を東西に横断する幹線街路である。県の第3次緊急輸送路に指定されているとともに、御前崎市地域防災計画において避難路に位置付けており、防災上も重要な路線である。

今回の事業区間は、道路幅員が狭く、中町交差点付近では右折レーンがないため混雑している。また、現状は歩道がなく路肩も狭い状況のため歩行者や自転車が交通事故の危険にさらされている。

この状況を改善するため交差点に右折レーンを設置するとともに歩道を設置することで、利用者の安全性の確保や中心市街地への円滑な交通誘導を図る。

3 評価

評価視点	評価項目	評価指標	評価結果
効果及び効率性	事業の効果及び効率性	B/C 1.0以上～1.5未満	A
妥当性	路線の位置付け	都市内ネットワーク形成、マスタープランで位置付け、商業地域の活動中心	4A
	事業の緊急性		—
	事業の必要性	バス路線、緊急輸送路・避難路	3A
実現可能性	事業執行の環境	事業期間、用地補償、地元の取り組み	3A
	計		11A